

数 量 計 算 書						
工 種	除草工					
路線名	面積 (㎡)	回数	刈幅 (m)	両側	作業延長 (m)	備 考
開拓幹線	5,040	1	0.7	2	3,600	
横山線	3,640	1	0.7	2	2,600	
堂岡岩出線(東側)	525	1	0.7	2	375	
堂岡岩出線(西側)	210	1	0.7	1	300	
ハールロート関連道線	322	1	0.7	2	230	
文中通学本線	700	1	0.7	2	500	
合計	10,437					飛び石防護無し 機械除草
(路肩・法面) 桧山路浜島線	1,626	1	0.5~2.0	2	2,146	
合計	1,626					飛び石防護有り 機械除草
(縁石) 桧山路浜島線	——	1	0.3	2	818	
合計					818	飛び石防護有り 縁石除草

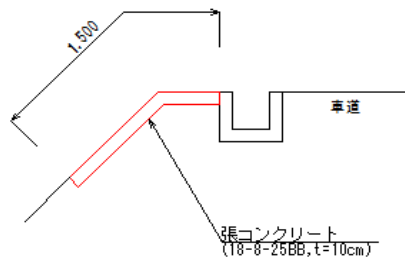
数 量 計 算 書

工 種	防草対策工				
種 別	防草対策工			数量	
名 称	計 算 式			当初	
張コンクリート (盛土部) 18-8-25BB t=10cm W=1.5m	平面図より $A = 1.5 \times 18.0 = 27.0$			27	m ²
張コンクリート (盛土部) 18-8-25BB t=10cm W=1.5m	平面図より $A = 1.5 \times 30.0 = 45.0$			45	m ²
掘削	張コンクリートより $A = 27.0 + 45.0 = 72.0$ $V = 72.0 \times 0.1 = 7.2$			7	m ³
残土処理工	掘削より $V = 7.2$			7	m ³
転落防止柵 パイプビーム (着脱)	$L = 3.0 \times 10.0 = 30.0$			30	m

張コンクリート (盛土部)

(10m²当り)

盛土部



※概ね10m毎に目地を設置する。
※法尻または境界までが1.5m未満の場合は、法尻または境界までとする。

名 称	計 算	単位	数 量
コンクリート (18-8-25BB) t=10cm	$V = 10.00 \times 0.10 = 1.00$	m ³	1.00
目地材 (エラストイト, t=10mm)	$N = 10.000 \div (1.500 \times 10.000) = 0.667$ $A = 1.500 \times 0.100 \times 0.667 = 0.100$ ※概ね10m毎に目地を設置する。	箇所 m ²	0.10
型枠	$A = 10.000 \div 1.500 \times 0.100 = 0.667$	m ²	0.67

準備工計算書						
伐竹除根	A=	30.00	×	1.50	=	45.00 m ² 45.0
建設廃棄物 受入れ料金 (枝葉・幹)	V=	45.000	×	0.200	×	3.500 = 31.50 m ³
		※面積当りの処分率を20%と想定				
		※平均樹高：3.5m				
	W=	31.500	×	0.800	=	25.20 t
		※0.8t/m ³				
	V=	25.200	÷	0.550	=	45.82 空m ³ 45.8
		※0.55t/空m ³				
建設廃棄物 受入れ料金 (根株)	V=	45.000	×	0.300	×	0.300 = 4.05 m ³
		※面積当りの処分率を30%と想定				
		※平均根入高：0.3m				
	W=	4.050	×	0.800	=	3.24 t
		※0.8t/m ³				
	V=	3.240	÷	0.550	=	5.89 空m ³ 5.9
		※0.55t/空m ³				